

ビギナス

今! 駅前が
楽しい



2P 今! 駅前が楽しい

6P 子ども歳時記・子育て親育ちエッセンス

7P BOOK! BOOK! BOOK!

8P 尼崎市からのお知らせ



あまがさきキッズサポーターズ

〈ビギナス〉= begin + us = わたしたちからはじめましょ!

今！駅前が楽しい

尼崎市は、多くの電車が通っています。
駅前には遊ぶ場所・相談できる場所など、さまざまな施設があります。

阪神沿線

雨の日でも遊べます！

身体を動かすことの楽しさに触れられる「あそび」の仕掛けがたくさんあります！

BOAT KIDS PARK Moooviあまがさき



尼崎市水明町199-1
【営業時間】平日〈120分完全入替制〉
①10:30~12:30 ②14:00~16:00
土日祝〈80分完全入替制〉
①10:00~11:20 ②11:40~13:00
③13:20~14:40 ④15:00~16:20
【入園料金】大人 300円(ポートルース尼崎入場料含む)
子ども 300円
【駐車場】ポートルース尼崎の有料駐車場

対象年齢
6ヶ月~12歳



完全予約制です。
「Moooviあまがさき公式LINE」で予約できます。



2025年3月にリニューアルした阪神尼崎駅北側の公園

中央公園

芝生広場・ちいさな広場・木立の広場・デッキテラスがある憩いの広場



尼崎市神田北通1丁目9・神田中通1丁目4

楽しみながら防災の知識や技術を学ぶことができます

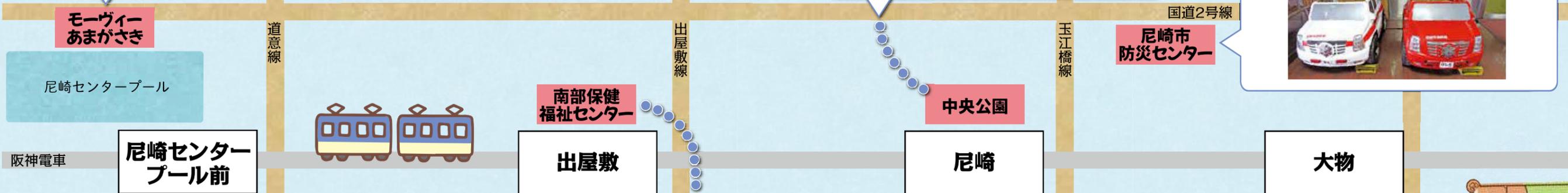
親子で学ぼう！

尼崎市防災センター展示ホール

震度7の地震体験や119番通報体験、消火体験などいろいろな体験ができるコーナーがあります。



尼崎市昭通通2丁目6番75号
【開館時間】月曜日~金曜日 9時~17時30分
【休館日】土曜・日曜・祝日・年末年始



モーヴィーあまがさき

尼崎センタープール

尼崎センタープール前

南部保健福祉センター

出屋敷

中央公園

尼崎

尼崎市防災センター

大物

南部保健福祉センター



子育てで困ったことがある時、相談できます。

子どもの成長発達や子育て等で心配なことがありましたら、専門職(保健師・管理栄養士・歯科衛生士)がご相談をお受けします。

尼崎市竹谷町2丁目183番地 出屋敷リベル5階
【開館時間】月曜日~金曜日 9時~17時
【休館日】土曜・日曜・祝日・年末年始

南部地域保健課 TEL 06-6415-6342
赤ちゃんテレホン相談 TEL 06-6415-6351

JR神戸線より南部にお住まいの方が、南部保健福祉センターでの受付となります。

尼崎城北側には子ども向け遊び場があります！



尼崎城

ゲーム感覚で剣術体験ができたり、武士、お姫様に変身できます。

尼崎城



尼崎市北城内27
【営業時間】10:00~17:00(最終入城16:30まで)
【休城日】月曜日(月曜日が祝日の場合その翌日)
年末年始(12月29日~1月2日)
【入城料】一般・学生 500円 小・中・高校生 250円
【駐車場】20台(有料)

甲子園球場と同じサイズのグラウンドで、阪神タイガースの2軍の試合が行われます。

日鉄鋼板SGLスタジアム尼崎



電車・バスをご利用ください

【阪神電車】大物駅より徒歩約5分
【阪神バス】〈51系統〉小田南公園より徒歩約2分
〈AD1~3・52系統〉東大物町1丁目より徒歩約6分

元浜緑地



ロングスライダーや大型木製遊具芝生広場があります。夏には、水遊び場として「わんぱく池」があります。

今！駅前が楽しい

JR神戸線・JR宝塚線・阪急神戸線沿線

阪急神戸線

武庫之荘

大井戸公園



バラ園がとてもきれいです。
アスレチック風の遊具があります。

すこやかプラザ

お子さんと保護者が一緒に、玩具であそんだり、絵本を読んだりして自由に過ごせる広場「パル」があり、お弁当、おやつ、離乳食などを持って来て食べる場所「すこやかの森」があります。子育てに関する相談も対応します。



すこやかプラザ入口

尼崎市七松町1丁目3-1-502
フェスタ立花南館5階
TEL 06-6418-3463
【開館時間】9時～17時
【休館日】水曜・年末年始
【利用料金】無料



立花

すこやか
プラザ

道意線

はんつか広場

【はんつか駅前広場】【はんつかスカイコム広場】
【はんつかデッキ】では、さまざまなイベントが行われています。



11月2日に行われた「はんつかスカイコム広場」のイベントの様子

塚口

はんつか広場

北部保健
福祉センター

北部保健福祉センター

子育てで困ったことがある時、相談できます。

子どもの成長発達や子育て等で心配なことがありましたら、専門職(保健師・管理栄養士・歯科衛生士)がご相談をお受けします。

尼崎市南塚口町2丁目1-1 さんさんタウン5階
【開館時間】月曜日～金曜日 9時～17時
【休館日】土曜・日曜・祝日・年末年始

北部地域保健課 TEL 06-4950-0637
赤ちゃんテレホン相談 TEL 06-4950-0645

JR神戸線より北部にお住まいの方が、北部保健福祉センターでの受付となります。



5F
☒ 尼崎市
北部保健福祉
センター



五合橋線

兵庫県立尼崎青少年創造劇場
ピッコロシアター

演劇だけではなくコンサートや寄席など、様々な催し物が行われています。

尼崎市南塚口町3-17-8
阪急神戸線「塚口」駅より徒歩約10分
JR宝塚線「塚口」駅より徒歩約5分



ピッコロ
シアター

塚口

上坂部
公園



いくしあ



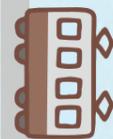
遊びながら
電車が
見られますよ～

潮江緑遊
公園



尼崎

JR神戸線



JR宝塚線

玉江橋線

近松線

子ども歳時記

野鳥観察を楽しむ

日本には季節にちなんで行われる行事や風習が数多くあります。それぞれに理由や目的があり、人々の願いが込められています。

冬から春にかけて野山や樹木の多い公園に行ってみよう。冬鳥アトリ、ツグミ、ジョウビタキ、シメ、シロハラ等や留鳥のイソヒヨドリ、カワセミ、セグロセキレイたちのさえずりが聞こえます。この時期には色々な木の実も黄色、赤色、黒色に色づいて熟してきます。野鳥が好んで食べる木の実に限られているかもしれませんがハナミズキ、サルスベリ、マユミ、ナンテン、ムラサキシキブ、カキの実等の美味しくなる頃にはたくさんの鳥が来ます。鳥たちにお正月はありません。お正月のしめ飾りの米や橙はご馳走でしょうね。一日一日を一生懸命生きています。

(お出かけの際の注意事項)

- ①マスクを装着する。
- ②暖かい服を着用する。
- ③水分を持参する。
- ④ラッシュ時間帯を避けて少人数で行動する。
- ⑤あれば図鑑を持っていく。
- ⑥あれば双眼鏡を持って行く。

又、春のツグミのさえずりは繁殖地へ向かうさえずりのようです。鳥は自然文化財です。自然に対して認識を深めましょう。

住環境コーディネーター
引地 春美



子育て親育ちエッセンス

子育てサークル『やんちゃんこ』
代表 濱田 英世



「子育ては子どもが主役」

約1年前「子育てBOOK」という小冊子を作成しました。子どもたちと向き合うためのヒントをまとめたものです。数回に分けて、その中からお伝えしたいことをご紹介しますように思います。

子どもへの関わり方を変えてみましょう!

子どもは、一人ひとりがかけがえのない、とても大切な存在なのです。

子どもの思いもきちんと尊重しなければなりません。

子どもが何かをしてしまった時に、すぐに怒ったり否定したりするのはなく、何をしたいと思っているのか? なぜそうしたのか? 少し客観的に子どもの様子を見たり、話を聞いたりしてあげてください。そうすれば、子どもへの対応も見えてくると思います。

子どもには子どもなりの思いや言い分があるものです。その解決に「何しているの」「いい加減にしなさい」では、子どもも納得いきませんよね。だから、そこできちんと教えなければならないのです。「貸してほしかったんだね。それなら、貸してって言うてみようか。」というふうに。ただ自分を傷つけることと、相手を傷つけることだけは決して許してはいけません。また、子どもの言い分がただのわがままだった時には“していいことと悪いこと”“今することと、我慢すること”を教えなければなりません。そうして日々、**子どもとの「対話」を重ねていってほしい**と願います。



イヤイヤ期がやってきた!

魔の2歳とよく言われますが、私はようやく自分の意思が伝えられるようになってきたんだね。おめでとう!と言っています。生まれてからイヤイヤが発せられるまでは、大人の思いのままですよね。ベビーカーに乗るのも、離乳食を食べるのも、おもちゃを渡されるのも…

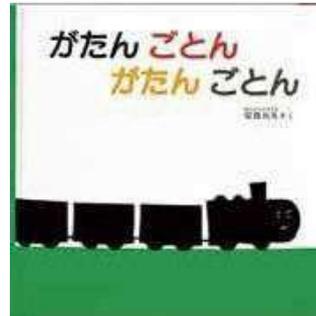
でも、自分でやりたくなってくるのです! ベビーカーに乗りたくない～歩きたい～です。

ご飯よりおうどんが食べたい～です。このおもちゃより積み木がしたい～です。そして、残念ながらその思いがまだはつきりと言葉で伝えられません… 思うように上手くできなくてイライラします… 実は**反抗しているのではなく、自分でやりたいけど上手くいかなくて自分にイヤイヤしているのです**。そのように見てみると、なるほど! と思いついた場面が浮かびませんか?

そのような時の対応として、**子どもの言葉に「共感」**をしてあげてください。「イヤだったんだね。」と気持ちを代弁してあげましょう。そして、なにがルールを提案してみるのもいいでしょう。「あと2回すべり台したら帰るよ。」と見通しを伝えるのです。もしも、自分でやりたいのに上手くいかなくてイヤイヤ言っている時には、子どものやりたい気持ちを大切に、さりげなく手伝い“できた”という**達成感や満足感を感じさせて**あげましょう。

3歳位になって言葉できちんとコミュニケーションが取れるようになってくると、訳のわからないイヤイヤ期は終わります! 子どもの対応に疲れたり、ストレスをためたりせずどうか、子どもの成長だと思って見守りながら乗り切ってみてください!

BOOK! BOOK! BOOK!



がたんごとな がたんごとな

安西水丸／作
福音館書店

「がたんごとな がたんごとな」
「のせてくださーい」のくり返しの
リズムが楽しい赤ちゃん絵本です。
(0歳位～)



でんしゃがきました

三浦太郎／作・絵
童心社

でんしゃはガッタン
ふみきりカンカン
あれあれなんだかいいにおい。
ねずみさん・らいおんさんが
待っている駅にくる電車は？
(2歳位～)



しゅっぱつしんこう!

山本忠敬／作
福音館書店

電車の乗りかえの合言葉が
「しゅっぱつしんこう！」
電車でお出かけする前に読みたい
心が躍る乗物の絵本。
英語での読み比べも楽しめます。
(2歳位～)



おばけでんしゃ

内田麟太郎／文・西村繁男／絵
童心社

おばけ電車はおばけを乗せて
走ります。
妖怪駅を出発！
どんなおばけに出会えるでしょう。
わくわくどきどき、ページをめくる
楽しさいっぱい！
(3歳位～)



令和7年
11月1日
より

尼崎市立休日夜間急病診療所が新しくなりました！

旧診療所の老朽化や待合スペースの手狭さ、感染症対策などの課題があったため、尼崎市役所本庁舎南側の新施設へ移転しました。



休日・夜間における応急処置を目的とした診療を行っています。
継続的な治療や精密な検査は対応していません。

小児科診療受付時間

【平 日】 21:00～23:30
【土 曜 日】 16:00～23:30
【休 日】 9:00～23:30
【年末年始】 9:00～23:30



受付時間外のお子さまの病気や相談は、電話相談ダイヤルまでお問い合わせください。

【兵庫県子ども医療電話相談】

【携帯電話・公衆電話の場合】 #8000

【市外局番が06・ダイヤル回線・IP電話等の場合】 078-304-8899

【尼崎市小児救急医療電話相談(尼崎市在住の方)】 06-6435-8606

【あまがさき小児救急相談ダイヤル(尼崎市在住の方)】 06-6439-6605

相談時間



尼崎市 からのお知らせです。

「すこやかプラザ」「つどいの広場」「子育てサークル」のご案内

尼崎市には、各地域で子育て中の親子が気軽に集まって、子ども同士が仲良く遊んだり、保護者が育児に関する情報交換をしたり交流を行うスペースとして「すこやかプラザ」や「つどいの広場」(10か所)、「子育てサークル」(11か所)が活動しています。是非、ご利用ください。



問い合わせ先

尼崎市 こども福祉課(市役所本庁舎北館 2階)
TEL:06-6489-6349 FAX:06-6482-3781



訪問型の病児保育を開始しました！

尼崎市の病児保育事業はこれまでの医療機関併設型に加え、令和7年10月1日から訪問型の病児保育サービスを開始しました。

保護者の自宅に保育者を派遣し、一時的に児童を保育します。サービスの利用には事前登録が必要です。詳細は下記の委託業者へのリンクを参照してください。



病児訪問保育委託先

認定NPO法人ノーベル(外部リンク)



ビギナスはどこでもらえるの？

公立保育所、市立幼稚園、私立幼稚園、保健所、北部・南部保健福祉センター、市民課、各サービスセンター、すこやかプラザ、つどいの広場、各生涯学習プラザ、各総合センター、中央・北図書館、各地区体育館、子育てサークル、子育て情報コーナー、教育・障害福祉センター、たじかの園、女性センタートレピエ、歴史博物館、児童家庭支援センターキャンディ、尼崎信用金庫の尼崎市内の店舗、キッズサポーターズが直接お願いしている場所などに置いています。

おことわり

本誌内の店舗・施設については、キッズサポーターズが子育て関連の情報を収集する中でご協力をお願いし、ご承諾いただいた上で掲載しているもので、営利目的ではありません。

発行日 2025(令和7)年12月
編集・発行 あまがさきキッズサポーターズ
お問い合わせ 尼崎市役所 こども福祉課
TEL 06-6489-6349・FAX 06-6482-3781
Ama-kodomo-support@city.amagasaki.hyogo.jp
〒660-8501 尼崎市東七松町1-23-1

編集後記

今年の夏は、一段と暑く、永遠にこの暑さが続くのではないかと不安になるぐらいでしたが、やはり季節は移っていくのですね。美しい紅葉を楽しませてくれた秋、落葉して冬がやって来ました。日本は、四季のある国です。風景の変化を感じることで心を豊かにしてくれ、旬の食べ物を楽しむことで身体を丈夫にしてくれているのだと改めて思う今日この頃です。(N.T)